

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 慶桜会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☒ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県可児市広見1520番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成4年2月29日

(4) 設立登記年月日 平成4年3月19日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	櫻井 剛	医師 (当法人理事長)
理 事	石松 裕子	社会福祉法人さくら福祉会理事
同	横井 則秋	東可児病院管理者 事務長
同	村雲 憲	東可児病院 リハビリテーション部部長
同	松岡 義直	東可児病院 放射線部部長
同	渡邊 寛治	東可児病院 リハビリテーション部副部長
監 事	戸田 一彦	
同	野川 顕史	
評 議 員	大井 あや	医師
同	櫻井 茂子	学校法人理事長
同	曾我 滋子	
同	小池 敦子	
同	櫻井 麻衣	医師
同	前田 俊満	(株)庭萬
同	櫻井 遼	
同	吉田 明夫	キング工業(株)
同	竹下 浩司	東濃信用金庫可児支店 支店長
同	吉村 庸輔	社会保険労務士
同	山本 典子	
同	吉田 佳子	

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	東可児病院	岐阜県可児市広見1520番地	一般病床 128床 療養病床 60床 [医療保険 60床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所			
介護老人 保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援事業	岐阜県可児市広見1520番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

【社員総会】

令和2年 5月27日 令和元年度決算の決定・令和2年度事業計画・余剰金の処理について  
(第29期)

令和3年 3月16日 令和2年度収支予測と令和3年度事業計画(収支予算)について

令和3年 5月24日 令和2年度決算の決定・令和3年度事業計画・余剰金の処理について

【理事会】

令和2年 6月 9日 血管撮影装置の購入について

令和2年 9月15日 駐車場用土地の整備(砂利引き)について

令和2年 9月29日 ベンチレーター装置の購入について

令和2年11月10日 補助循環用バルーンポンプ駆動装置の購入について

令和3年 1月12日 電子内視鏡システムとX線平面検出器出力読取式  
デジタルラジオグラフ購入について

【評議委員会】

令和2年 5月27日 令和元年度決算の決定・令和2年度事業計画・余剰金の処理について  
(第29期)

令和2年 6月13日 血管撮影装置の購入について

令和2年 9月19日 駐車場用土地の整備(砂利引き)について

令和2年10月 3日 ベンチレーター装置の購入について

令和2年11月14日 補助循環用バルーンポンプ駆動装置の購入について

令和3年 1月16日 電子内視鏡システムとX線平面検出器出力読取式  
デジタルラジオグラフ購入について

令和3年 3月21日 令和2年度収支予測と令和3年度事業計画(収支予算)について

令和3年 5月24日 令和2年度決算の決定・令和3年度事業計画・余剰金の処理について

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 26-3

法人名 医療法人社団 慶桜会  
所在地 岐阜県可児市広見 1 5 2 0 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	5,829,720 千円
2. 負 債 額	244,286 千円
3. 純 資 産 額	5,585,434 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,877,317
B 固 定 資 産	2,952,403
C 資 産 合 計 (A + B)	5,829,720
D 負 債 合 計	244,286
E 純 資 産 (C - D)	5,585,434

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式26-1-3 (旧法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 慶桜会  
所在地 岐阜県可児市広見1520番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 3 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	2,877,317	<b>I 流動負債</b>	243,437
現金及び預金	2,345,518	支払手形	0
事業未収金	440,372	買掛金	22,220
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	26,068	未払金	151,280
前払金	0	未払費用	0
前払費用	15,292	未払法人税等	43,874
繰延税金資産	0	未払消費税等	1,628
その他の流動資産	50,067	繰延税金負債	0
<b>II 固定資産</b>	2,952,403	前受金	179
1 有形固定資産	2,064,143	預り金	22,717
建物	1,047,142	前受収益	0
構築物	26,238	その他の流動負債	1,539
医療用器械備品	119,236	<b>II 固定負債</b>	849
その他の器械備品	26,298	医療機関債	0
車両及び船舶	589	長期借入金	0
土地	844,640	繰延税金負債	0
建設仮勘定	0	退職給与引当金	0
その他の有形固定資産	0	その他の固定負債	849
2 無形固定資産	55,665	負債合計	244,286
借地権	0	純資産の部	
ソフトウェア	55,665	科 目	金 額
その他の無形固定資産	0	<b>I 資本金</b>	
3 その他の資産	832,595	<b>II 資本剰余金</b>	
有価証券	595,034	<b>III 利益剰余金</b>	5,585,434
長期貸付金	0	別途積立金	
役員等長期貸付金	0	繰越利益剰余金	
長期前払費用	0	<b>IV 評価・換算差額等</b>	
繰延税金資産	0	その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	237,561	繰延ヘッジ損益	
資産合計	5,829,720	純資産合計	5,585,434
		負債・純資産合計	5,829,720

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式 26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 慶桜会  
所在地 岐阜県可児市広見 1520 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,471,112
2 事業費用		
(1)事業費	2,341,297	
(2)本部費		2,341,297
本来業務事業利益		129,815
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		129,815
II 事業外収益		
受取利息	15,682	
その他の事業外収益	39,989	55,671
III 事業外費用		
支払利息	135	
その他の事業外費用	30	165
経常利益		185,321
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	161,590	161,590
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	39,502	39,502
税引前当期純利益		307,409
法人税・住民税及び事業税		71,656
法人税等調整額		
当期純利益		235,753

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 慶桜会

理事長 櫻井 剛 殿

私は、医療法人社団 慶桜会の令和2会計年度（令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 3年 5月24日

医療法人社団 慶桜会

監事 戸田 一彦

監事 野川 顕史